

2016年千葉県大会【授業の引き出し】まとめ

【鑑賞：美術史を学ぶ】

柏市立柏高等学校 美術科 植松 早苗

①対象科目名

美術Ⅱ(2学年/2単位/2講座/34名)

絵画表現(2学年・3学年 学校設定科目/2単位/3講座/52名)

②要した時間

美術Ⅱ(12時間)・絵画表現(4～12時間)

③この授業で付けたい力

日本及び諸外国の美術作品や作品のモチーフとなる美術文化の基礎知識、表現の特質や様式、主題、表現方法を学び、理解を深める。

④観点別評価によるまとめ

関心・意欲・態度：美術文化に関心を持ち、知識や表現方法を学び、理解を深めている。

発想や構想の能力：感性や創造力を働かせ、創造的な表現の構想を練っている。

創造的な技能：様々な表現方法を身につけ、意図に応じて表現できている。

鑑賞の能力：様々な作品や表現方法から表現の工夫や良さ、美しさを創造的に味わっている。

⑤展開

(1)美術Ⅱ(12時間)

●学習内容 ・学習活動	学習活動に即した評価基準				※評価方法 ■留意点
	関心	発想	技能	鑑賞	
●ギリシャ・ローマ神話について学ぶ。(2時間)					※出席・態度・クロッキー・ワークシート
・2分間クロッキー。	①	①	①		■対象をよく観察し、少ない表現で描くことを注意喚起する。
・ギリシャ・ローマ神話の基礎知識をワークシートにまとめる。	②			①	■板書や説明はわかりやすいか。
・ギリシャ・ローマ神話がモチーフとなっている作品を鑑賞し、ポイントをまとめる。	③	②		②	■それぞれのエピソードの関連性や神話ならではの独自性、美術との関わりに注意する。
●レオナルド・ダ・ヴィンチ『最後の晩餐』について学ぶ。(2時間)					※出席・態度・クロッキー・ワークシート、『最後の晩餐の再現』、発言内容

・2分間クロッキー。	①	①	①		■対象をよく観察し、少ない表現で描くことを注意喚起する。
・レオナルド・ダ・ヴィンチについて知っていることや持っているイメージを言い合う。	②	②		①	■レオナルド・ダ・ヴィンチの肖像画から想像できることや作品のイメージなどを発問する。
・レオナルド・ダ・ヴィンチやルネサンス美術の基礎知識をワークシートにまとめる。	③			②	■板書や説明はわかりやすいか。
・『最後の晚餐』を鑑賞し、それぞれの登場人物になりきり、最後の晚餐を再現する。		③	②	③	■舞台設定や登場人物の様子を伝えた上で、行う。
●マルセル・デュシャンについて学ぶ。(2時間)					※出席・態度・クロッキー・ワークシート、『レディ・メイド案』、発言内容
・2分間クロッキー。	①	①	①		■対象をよく観察し、少ない表現で描くことを注意喚起する。
・『泉』の鑑賞を行い、意見を述べ合う。	②	②		①	■予備知識を与えずに、自由に発想させる。
・マルセル・デュシャンの基礎知識をワークシートにまとめる。	③			②	■板書や説明はわかりやすいか。
・『泉』『L.H.O.O.Q』『自転車の車輪』を鑑賞し、表現の特質や様式、主題、表現方法を自分に置き換え、『レディ・メイド案』を制作する。	④	③	②	③	■机間巡視を行う。 ■「デュシャンだったらどのように考えるか」という視点に立って考えさせる。
●パブロ・ピカソ『キュビズム』を学ぶ。(2時間)					※出席・態度・クロッキー・ワークシート、『キュビズム自画像』、発言内容
・2分間クロッキー。	①	①	①		■対象をよく観察し、少ない表現で描くことを注意喚起する。
・『ゲルニカ』の鑑賞を行い、意見を述べ合う。	②	②		①	■予備知識を与えずに、自由に発想させる。
・パブロ・ピカソの基礎知識をワークシートにまとめる。	③			②	■板書や説明はわかりやすいか。
・ピカソの豊かな表現の作品を鑑賞し、表現の特質や様式、主題、表現方法を自分に置き換え、『キュビズム自画像』を描く。	④	③	②	③	■机間巡視を行う。 ■『キュビズム』を理解できているか。
●美術館鑑賞について学ぶ。(2時間)					※出席・態度・クロッキー・ワークシート

・2分間クロッキー。	①	①	①		■対象をよく観察し、少ない表現で描くことを注意喚起する。
・美術館の基礎知識の基礎知識をワークシートにまとめる。	②	②		①	■板書や説明はわかりやすいか。
・利用時のマナーや留意点の説明を聞く。	③			②	■板書や説明はわかりやすいか。
●確認テスト(1時間)					※出席・態度・クロッキー・テスト
・今までに学んできたことの確認テスト(選択・記述)を行う。		①	①	①	■テストを受ける環境を整える。
●振り返りアンケート調査(1時間)					※出席・態度・クロッキー・学習の振り返り
・2分間クロッキー。	①	①	①		■対象をよく観察し、少ない表現で描くことを注意喚起する。
・学習の振り返りを行う。	②	②		①	■自分が美術の時間を通じてどのようなことが身についたのか考えさせる。

(2) 絵画表現(4~12時間)

●学習内容 ・学習活動	学習活動に即した評価基準				※評価方法 ■留意点
	関心	発想	技能	鑑賞	
●仏像について学ぶ。(2時間)					※出席・態度・クロッキー・ワークシート、『オリジナルの仏像』
・2分間クロッキー。	①	①	①		■対象をよく観察し、少ない表現で描くことを注意喚起する。
・仏像の基礎知識をワークシートにまとめる。	②			①	■板書や説明はわかりやすいか。
・仏像のルールを学び、ルールに則ってオリジナルの仏像を描く。	③	②	②	②	■机間巡視を行う。 ■『三十二相』を理解しているか。 ■オリジナリティがあるか。
●浮世絵について学ぶ。(2時間)					※出席・態度・クロッキー・ワークシート、発言内容
・2分間クロッキー。	①	①	①		■対象をよく観察し、少ない表現で描くことを注意喚起する。
・浮世絵について知っていることや持っているイメージを言い合う。	②	②		①	■予備知識を与えずに、自由に発想させる。
・浮世絵の基礎知識をワークシートにまとめる。	③	③		②	■板書や説明はわかりやすいか。
●漫画について学ぶ。(5時間)					※出席・態度・クロッキー・ワークシート、『漫画：イチカシあるある』
・2分間クロッキー。	①	①	①		■対象をよく観察し、少ない表現で描くことを注意喚起する。

・漫画の基礎知識をワークシートにまとめる。	②	②		①	■板書や説明はわかりやすいか。
・漫画表現のポイントを学び、表現の特質や様式、主題、表現方法を自分に置き換え、『1 ページ漫画』を描く。	③	③	②	②	■机間巡視を行う。 ■『漫画の基礎知識』を理解できているか。 ■自由な発想で描いているか。
・描いた『1 ページ漫画』を冊子にし、鑑賞する。		④			■作品の良いところや工夫を読み取る。
●美術館鑑賞について学ぶ。(1 時間)					※出席・態度・クロッキー・ワークシート
・2 分間クロッキー。	①	①	①		■対象をよく観察し、少ない表現で描くことを注意喚起する。
・美術館の基礎知識の基礎知識をワークシートにまとめる。	②	②		①	■板書や説明はわかりやすいか。
・利用時のマナーや留意点の説明を聞く。	③			②	■板書や説明はわかりやすいか。
●確認テスト(1 時間)					※出席・態度・クロッキー・テスト
・今までに学んできたことの確認テスト(選択・記述)を行う。		①	①	①	■テストを受ける環境を整える。
●振り返りアンケート調査(1 時間)					※出席・態度・クロッキー・学習の振り返り
・2 分間クロッキー。	①	①	①		■対象をよく観察し、少ない表現で描くことを注意喚起する。
・学習の振り返りを行う。	②	②		①	■自分が美術の時間を通じてどのようなことが身についたのか考えさせる。